

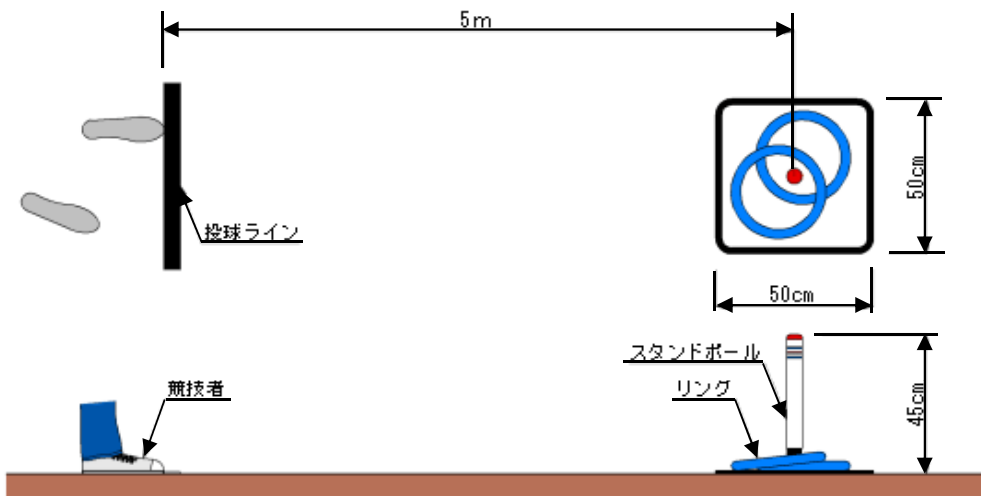
アトラックゲーム

■アトラックゲームの紹介

アトラックゲームは昭和47年頃にボーリングのルールを参考にして考案されました。

簡単に言うとサイズの大きな輪投げで、重さ約1kgのゴム製のリングを目標であるスタンドポールに投げ入れる競技です。的になるスタンドポールは衝撃により根元が傾くため、リングが一瞬入りかけてもポールが傾き外れてしまう場合もあり微妙な力加減を必要とします。ボーリングに似たルールによりゲーム性が高く、経験や訓練も必要でないため子供からお年寄りまで幅広い年齢層で楽しめます。

■アトラックゲームコート



■アトラックゲームのルール

【アトラックゲームのコート】

投球ラインからポールの中心までの距離は 男子で5m、女子・子供で4m。

【アトラックゲームの競技人数】

1～多人数でおこなうことのできる競技。

【アトラックゲームの競技方法】

1ラウンドに各プレイヤーが順番にリングを連続で5回投げ、5ラウンドの合計得点で勝敗を競う。
得点は1ラウンド毎に合計を記入し最後に5ラウンド分の合計を記入する。

【得点方法】

輪がポールに入ったらストライクとし外れたらミスとする。

1ラウンド5投の内、単独ストライクは1点、2連続ストライクは3点、3連続は6点、4連続は10点5連続は15点とする。

得点の計算方法は、一投目から順に○○×○×だと2連続ストライクの3点と単独ストライクの1点で4点となり、○×○×○だと単独ストライクが3回で3点となる。

【勝敗の決定】

5ラウンド終了後、合計得点の多い競技者の勝ちとなる。

■アトラックゲーム用具・施設

【スタンドポール】

50cm四方の土台プレートに直径5cmの高さ43cmのポールがついたものポール根元部分が衝撃により傾く構造となっているもの。

【リング】

ゴム製で直径35cm、太さ3cm、重さ約1kg。

